令和６年度　第１７回　教育委員会会議　会議録

日　　時：令和７年３月２５日(火)　午後３時３０分～午後５時１０分
場　　所：長洲町役場３階　第１委員会室
教育委員：出席者３人：坂本教育長職務代理者、岩切委員、塚本委員、福島委員
　　：欠席者なし
教 育 長：松永教育長
事 務 局：学校教育課　稲田教育審議員、笠課長補佐

案　　件：
（１）報告第２２号　令和７年第１回定例会（３月議会）における一般質問の答弁内容について
（２）報告第２３号　２月町内校長会議について
（３）報告第２４号　生徒指導について（非公開）

開会（午後３時３０分）
〇学校教育課長補佐より
・教育委員会議開会の宣言
〇教育長より
・出席委員定数の報告並びに会議成立の報告
・議事日程の確認
・会議録署名委員の指名（岩切教育委員）

（１）報告第２２号　令和７年第１回定例会（３月議会）における一般質問の答弁内容について
【学校教育課長補佐説明】
教職員の働き方に関する一般質問、答弁内容等

【教育委員】
時間外等在校時間や超過勤務時間といった言葉があるが、内容がことなるのでしょうか。

【学校教育課長補佐説明】
意味合い的には同じです。細かいところでご説明すると時間外等在校時間は朝学校に出勤し、勤務が開始されるまでの時間もカウントしておりますので、このあたりが超過勤務時間とは若干ことなるところであります。

【教育委員】
小学校もですが、中学校の先生の超過勤務時間を改善するのは、現状なかなか難しいところだろうと思います。
部活動や持ち帰り業務まで考慮すると、本当に難しいことだと感じます。
どのように働き方改革を進めていけばよいのか、委員会や学校だけでは困難ではないかと。

【教育長】
国や県の調査や日々の教材研究など、現状こうしたところが簡素化、効率化されなければ、委員がおっしゃるように大変厳しい、難しい問題だと考えております。
今後もＩＣＴを活用した業務の効率化を勧めながら、また、学校行事等についても簡素化できるところはできる限り簡素化し、日々の業務につきましても効率化を図っていく必要があると考えております。

【教育長】
　他に質問がなければ、報告第２１号につきましては以上とさせていただきます。

（２）報告第２３号　２月町内校長会議について
【教育審議員説明】
　２月２７日開催　町内校長会資料説明

【教育委員】
　県学力調査の結果について、教科が好きと答えているのに、結果として成果があまり良くない。先生方も一生懸命教えてくださっているとは思うのですが、生徒の気持ちと結果に乖離があることに、どうしてなんだろうと考えてしまいます。
　また、県学力調査と町学力調査の違いが良く分からないのですが。

【学校教育課課長補佐】
　県学力調査も町学力調査も同じ出版社の問題を使っているのですが、県学力調査では教科が決まっておりますので、他の教科を町として独自に実施し、５教科で調査を行っているということでございます。例えば、県学調が国数英であれば、町学調で社理を補足して実施しているということでございます。

【教育委員】
　学力の向上についてですが、長洲町では英語教育や町学調など、独自に予算をつけて実施しているにも関わらず、なかなか厳しい。危機感を持って改善を図る必要があると思います。

【教育長】
　学力に関しては、厳しい状況が続いている。長洲町だけでなく、荒尾・玉名管内として厳しい状況であります。学校での分析や対策を行う必要があります。
　事務局としても危機感を持って、令和７年度も厳しい状況でありますので、対応していく必要があると考えております。

【教育委員】
　成績が伸びているクラスも見られるので、難しい問題ではあるが、学力向上に向けた取り組みを強化していかなければいけない。

【教育委員】
　自殺防止の関係で、熊本県２４時間子供ＳＯＳダイヤルについて、長洲町においてはどのように周知しているでしょうか。

【学校教育課長補佐】
　県より名刺、カードのようなもので配付依頼がされております。それらを各学校におろして配付してもらうよう依頼しております。

【教育委員】
　そうした対応がされているのであれば良いと思います。子供たちがいつでも電話できるようにすることが大事だろうと思います。

【教育長】
　他にご質問がないようであれば、報告第２３号については以上とさせていただきます。

（３）報告第２４号　生徒指導について（非公開）
【教育審議員説明】

【教育長】
　それでは、これをもちまして本日の議案が終了いたしましたので会議を終了いたします。ありがとうございました。

閉会（午後５時１０分）